



2026年2月19日

各位

会社名 IMV株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小嶋 淳平  
(コード番号：7760 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役経営企画本部長 柿原 正治  
(TEL. 06-6478-2565)

## 宇宙戦略基金（第二期）「宇宙機の環境試験の課題解決（A）各種環境試験（放射線試験を除く）の課題解決（補助・委託）」採択のお知らせ

### 記

#### 1. 本補助事業及び本委託事業の概要（予定）

IMV株式会社（代表取締役社長：小嶋 淳平）は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）が公募する「宇宙戦略基金事業（第二期）」において、「宇宙機の環境試験の課題解決（A）各種環境試験（放射線試験を除く）の課題解決（補助・委託）」に採択されたことをお知らせいたします。

本プロジェクトの支援上限金額は、補助事業 30 億円<sup>※1</sup>、委託事業 12 億円<sup>※1</sup>であり、補助事業及び委託事業期間は5年間<sup>※2</sup>です。

※1 支援上限額は、実施期間全体を通して支援する上限額を示したものであり、ステージゲート評価等により金額が変動する場合があります。このため、本上限額全額を支援することを確約するものではありません。

※2 当初補助期間は補助金交付決定日から最初のステージゲートが終了する日（未定）の属する年度の末日まで。

#### 2. 参加機関及び企業

代表機関：IMV株式会社

連携機関：国立大学法人九州工業大学、公立大学法人大阪、国立大学法人熊本大学、TOA株式会社

#### 3. 本技術開発の背景・目的

近年、衛星コンステレーション需要の高まりや非宇宙分野からの参入拡大により、50kg級～200kg級衛星の環境試験需要の逼迫が課題となっております。

そのような状況を背景に、補助事業として、宇宙機に対する環境試験を総合的に・ワンストップで実施できる機会を提供できる拠点を関東地区に整備する予定です。

また、我が国の宇宙産業で一般的に用いられている試験評価基準は引き続き、政府衛星等の大型衛星向けの試験評価基準が基本となっており、衛星のミッションやサイズに合わせた最適な試験の実施・評価についての共通認識が形成されておられません。

そのような状況を背景に、委託事業として、衛星のミッションやサイズに合わせた最適な試験の実施・評価についての共通認識を形成し、特に小型衛星に対する試験評価標準の体系化・最適化を目的とした研究を実施する予定です。

#### 4. 今後の見通し

本件は、2026年9月期通期の連結業績予想の前提に含めておりません。現時点では、2026年9月期通期の連結業績予想に与える影響は軽微と考えています。本件に関する補助事業収益は、補助事業期間にわたって計上される予定であり、2028年9月期以降の連結業績への寄与を期待しております

以上